

Flash Back

～最近の出来事から～

町並み散策を楽しむ

肥後街道宿場を歩く

4月23・24日、江戸時代の町並みが残る、榎津・小保地区で、第12回「肥後街道宿場を歩く」が開催されました。来場者は、町並みを散策をしながら小中学生によるスポーツチャンバラ「平成藩境大合戦」や職人の技が光るわらわら職人展、酢蔵開き、スタンプラリーなどを楽しんでいました。

「平成藩境大合戦」では、手作りのよろい・かぶとのパレードや柳川藩と久留米藩に分かれ試合が行われました。また、花嫁道中では結婚を控えた花嫁・花婿さんが街道を歩き、多くの来場者から祝福を受けていました。



「平成藩境大合戦」で真剣に立ち合う子どもたち

練習の成果がメダルに 福岡県身体障害者体育大会



入賞を報告した選手団のみなさん

5月9日、第49回福岡県身体障害者体育大会に出場した選手団(平田勝政団長)が福岡副市長を訪ね、同大会での入賞を報告しました。

5月8日、博多の森陸上競技場で開催された大会には、選手7人(陸上7人)、役員2人、計9人の選手団が市の代表として参加し、優勝1人、準優勝2人、3位2人という優秀な成績を収めました。

報告を受けた福岡副市長は「日ごろの練習成果が、結果につながったことは、とてもすばらしいことです」とねぎらいの言葉を送りました。



被災避難者へ大川家具を 東日本大震災



市長と談話される被災避難者の布上さん

市では3月11日に発生した大地震による被災避難者に市内公共賃貸住宅を提供し、受け入れを行っています。

5月1日、福島第一原発から5キロほどの福島県双葉郡双葉町から避難してこられた被災避難者へ、日常生活に必要な家具の提供を大川家具工業会に申し入れたところ大川家具工業会も快く承諾。テーブル、いす、ちゃぶ台、食器棚、たんすを市に提供いただきました。

5月13日、日常生活に必要な家具一式を被災避難者が避難する公共賃貸住宅に搬入しました。

白球に込めた一投一打!

大川市長旗争奪学童野球大会

5月1日～5日にわたり、筑後川総合運動公園で大川市長旗争奪学童野球大会が開催されました。

大会には福岡、佐賀、熊本、鹿児島各県から64チームが参加し、トーナメント方式で対戦が行われました。

市内からは大川ジュニアパワーズA・B、大川ブルーライオンズA・B、大川ホワイトボーイズA・B、大川リトルホープA・Bが出場し、保護者から熱い声援を受け熱戦を繰り広げました。

決勝戦で接戦を勝ち抜いた、大川ジュニアパワーズA(大川市)が見事、優勝しました。



渾身の一打!を放った選手

庄屋が迷惑どーんとせ

若津少将祭

4月23・24日、若津神社や若津地区で久留米藩七代藩主有馬頼僮公を祀る伝統行事「若津少将祭」が開催されました。

23日の夕方からは、庄屋と雲助衆に扮した地元の若者たちが雲助唄を唄いながら氏子の家を巡り、「庄屋が迷惑どーんとせ」の掛け声に合わせて、担いだ長持ちを地面に勢いよく叩きつけてねり歩く雲助道中が行われました。

24日は、地区内の子どもたちによる雲助道中や若津にわかなどが披露されました。



雲助に扮した男衆が、まちをねり歩く